東松島市議会議員

あさの直美 活動報告

Vol.1

編集・発行元：あさの直美事務所
東松島市小松字沖砂利前 155

東松島市議会議員として、皆さまの声を市政に届けます

４月２５日に行われました「東松島市議会議員一般選挙」におきまして、1583 票の多くの方からのご支援を頂戴し、当選をすることができました。一人ひとりの皆さまのおかげと、心より感謝を申し上げます。

私が大切にしたいのは、市民皆さまの声と東松島市を思う皆さまのお気持ちです。そしてこれからの東松島市は、復興完結と心の復興、コロナ禍の収束とアフターコロナ対応への注力に加え、東松島市第２次総合計画後期基本計画の推進が重要となります。議員として、皆さまの付託に応えられますよう、多くの声を聞かせていただき、市政に届ける役割を務めて参ります。

諦めずに努力すれば必ず報われる、希望を持って生きられる、誰も取り残さない、市民皆さまに優しい、美しい東松島市の実現のため、懸命に励んで参ります。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い致します。

活動報告　５月－６月

５月
７日　臨時会（初議会）　８日　矢本西小　校庭整備作業
８日　宮城県 PTA 連合会常任理事会
13 日　矢本西小ステップアップタイム／矢本西小運営代表者会議
15 日　矢本一中運動会　来賓
18 日～ 20 日　新人議員研修会
22 日　矢本西小学校運動会（PTA 会長）／宮城県 PTA 連合会代議員会
22 日　会派オンライン会議
24 日　会派定例会勉強会
25 日　自由民主党第五選挙区森下支部長と打ち合わせ
26 日　市内放課後児童クラブ視察
27 日　矢本西小ステップアップタイム／矢本西小執行部会
28 日　日本ウェルネス宮城高等学校　講演会／通常総会
30 日　市内小学校での議会についての出前授業

６月
１日　民生教育委員会
３日　矢本西小ピカピカ大作戦
４日　議案説明会／教育委員会研修会
４日　議会広報委員会　５日　パークゴルフ交流大会
７日　会派勉強会
10 日～ 21 日　令和３年第２回６月定例会／議員全員協議会
13 日　サルビア植栽（矢本西小東側歩道花壇）
19 日　匡史跡指定記念後援会
19 日　宮城県 PTA 連合会常任理事会
20 日　東京オリンピック聖火リレー　応援
26 日　日本 PTA 東北ブロック研究大会実行委員会
29 日　東松島婚活プロジェクト
30 日　市内小学校プール監視補助

5月　15 日　矢本第一中学校運動会

毎朝実施している「あいさつ運動」
（矢本西小学校登校口）

6月　13 日　サルビア植栽
（県道河南矢本線沿い）

令和３年度第2回定例会が開催されました

初めての一般質問で、大変に緊張しましたが、私に一票を投じて頂いた市民の皆さまの声を届けたく、本市の　　である、次の３点について、質問致しました。

QRコードから動画をご覧になることができます。

2.交通安全対策について

昨年、道路交通法が改正され、「あおり運転」の罰則や高齢ドライバーの技能検査等が定められ、増え続ける交通事故や危険防止に向けた対応が更に重要視されています。
県内内では、令和2年度の交通事故発生件数が4,487件、うち死亡事故が44件発生しました。
残念ながら、東松島市内でも、昨年6月、小松地区の市道において、普通乗用車と自転車が衝突し、自転車の男性が死亡する交通事故が発生しています。
市民の皆さまの大切な命を守るうえでも交通安全対策に力を入れることが重要と考え、次の質問を行いました。

Q 信号機の設置が必要な危険個所が、県道矢本河南線、市道四ツ谷線交差点付近、市道上町・手招線及び鷹の池線・前柳20号線交差点付近矢本第二中学校西側横断歩道及び赤井南小学校北側横断歩道、大塩小学校前等の申請個所について、石巻県警署からどのような回答を得ているか。

A 今年度の新設は難しい旨の回答を頂いたが、継続し強く要望していく。

Q 注意喚起を促す道路標識の設置などが効果的と考えるが。

A 市民の交通安全確保のため、事故防止に効果的な道路標識などの設置を推進する。

1.子育て環境の整備について

子育てしやすく、誰もが健康で安心して暮らせまちを目指すためには子育て環境の充実が不可欠です。東松島市は、県内の他の自治体と比べて母親の就労割合が高いことから、共働き世帯でも子育てしやすいまちづくりを推進することが重要であると考えております。
また、移住定住に大きく寄与することと考えられます。
そこで、子育て環境について質問しました。

Q 市内小学校8か所にある「放課後児童クラブ（学童保育）」施設の整備及び環境整備を。

A 今後の本市の人口動態や利用児童の見込み等を踏まえ、長期的な視点で必要な増設を検討していく。

Q 一年生から六年生と幅広い学年が一つの施設を利用するのは、活動範囲や情緒面への配慮において考慮の余地がある。
職員及び支援員の増員、就労環境の改善も含め、業務委託先と協議すべきではないか。

A 業務委託先と職員及び支援員等の確保に努め、児童の安全確保を図っていく。

Q 親子が安心して利用できる子育て支援施設、滞在型の図書館が必要である。子育て世代の声を反映してほしい。

A 子育て世代にとって魅力的な施設になるよう施設の充実に向け、財源確保を含め検討を進める。

Q 児童虐待、育児放棄、ヤングケアラーの早期発見と救済に全力を挙げてほしい。

A 実態の調査を進め、大切な子どもたちの命を守るため、関係機関と連携し全力で取り組む。

3.女性の社会参画について

昨今から続く、新型コロナウイルスの感染被害は、全国民に精神的・経済的なダメージを与え、中でも、女性労働者への影響が大きいものがあります。今年の1月、総務省が公表した「労働力調査」によると、女性の非正規労働者数は前年と比べ68万人減で男性の3倍以上も減少。
失業予備軍とされる女性の旧業者数も男性の1.3倍となる136万人と、コロナ禍により大幅に増加し、休職・退職を余儀なくされる傾向も目立っています。
加えて、警察庁の「令和2年度中における自殺の状況」の資料によると、2020年の自殺者数は2万919人、男性自殺者数は減少を続けているが、女性自殺者数は6,976人と前年比885人増加している状況です。
本市においては、2017年に「東松島市男女共同参画基本計画」が策定され、「男女が互いに認め合い、支え合い、補い合い、一人ひとりが活躍することができるまちづくりを推進する」と基本理念に示していることから、以下について質問しました。

Q 各種審議会の女性委員登用割合は、令和2年度で23.5%であり、男女共同参画基本計画の当期目標の35%に届いていない。今後の登用方針及び女性の社会参画について伺う。

A 目標達成を目指し、今後も女性委員の登用率向上に努めるとともに、様々な活動を通して女性の社会参画を促していく。

Q 2020年6月に改正されました厚生労働省「女性活躍推進法」等が、国でも定めている、女性雇用率の上昇を図り、また、東松島市商工会に対し女性の創業支援等について市から積極的な働きかけを行うべき。また、コロナ禍の影響で失業された方の救済も含め、企業誘致を推進し、雇用の場を確保すべきではないか。

A 東松島市商工会等とも一体となり、経営者向けの研修会を実施するなど、女性の雇用率向上及び女性の創業支援の充実に努めていく。

東松島市政に対する皆さまの声をお寄せください。

info@asanonaomi.com

https://asanonaomi.com

ご意見箱　公式ブログ

Facebook @naomi.asano.96

Instagram naomi_asano1716

Twitter @naoasahigamatsu

ご理解・ご了承のお願い

ひとりでも多くの市民の皆さまにお届けするために、勝手ながらポスト投函させて頂いております。
ご理解・ご了承くださいますよう、謹んでお願い申し上げます。